

小学校教諭一種免許状

免許法施行規則		本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入	免許要件		小学校教育実習履修要件		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数	年次	必修	選択	2年生終了時までに修得		
①教科及び教科の指導法に関する専門的事項	国語（書写を含む。）	30	初等国語（含書写）	2	1年	◎	必修の外5単位以上	各科目に含めることが必要な事項の 国語（書写を含む。） 社会 算数 理科 生活 音楽 図画工作 家庭 体育 外国語		
	社会		初等社会	2	1年					
	算数		初等算数	2	1年					
	理科		初等理科 I	1	1年					
	生活		初等理科 II	1	2年					
	音楽		初等生活 I	2	1年					
	音楽		初等生活 II	1	2年					
	図画工作		初等音楽 I	1	1年	◎				
	図画工作		初等音楽 II	1	3年					
	家庭		初等図画工作 I	1	1年	◎				
	家庭		初等図画工作 II	1	3年					
	体育		初等家庭 I	1	1年					
	体育		初等家庭 II	1	2年	◎				
	外国語		初等体育 I	1	1年					
	外国語		初等体育 II	1	3年					
	外国語		初等英語	2	1年					
(情報通信技術の指導法に関する科目)			初等教科教育法（国語）	2	2年	◎	5教科以上	の10の科目区分のうち、4つの科目区分からそれぞれ1科目以上		
(情報通信技術の指導法に関する科目)			初等教科教育法（社会）	2	2年					
(情報通信技術の指導法に関する科目)			初等教科教育法（算数）	2	2年					
(情報通信技術の指導法に関する科目)			初等教科教育法（理科）	2	1年					
(情報通信技術の指導法に関する科目)			初等教科教育法（生活）	2	3年					
(情報通信技術の指導法に関する科目)			初等教科教育法（音楽）	2	2年					
(情報通信技術の指導法に関する科目)			初等教科教育法（図画工作）	2	2年					
(情報通信技術の指導法に関する科目)			初等教科教育法（家庭）	2	3年					
(情報通信技術の指導法に関する科目)			初等教科教育法（体育）	2	2年					
(情報通信技術の指導法に関する科目)			初等教科教育法（英語）	2	2年					
①の全修得単位数（_____単位） - 30単位（最低修得単位数）						(a)				
②教育の基礎的理 解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育基礎論	2	1年	◎		◎		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教師論	2	1年					
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育の社会制度論	2	2年					
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育社会学	2	3年					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		教育行政学	2	3年					
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育心理学	2	1年	◎				
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		発達心理学	2	2年					
	教育の基礎的理 解に関する科目		特別支援教育基礎	2	3年					
	教育の基礎的理 解に関する科目		教育課程論	2	3年					
	教育の基礎的理 解に関する科目		教育の基礎的理 解に関する科目	2	2年	◎		◎		
③大学が独自に設定する科目	道徳教育の理論及び指導法		道徳教育の指導法	2	2年					
	総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年					
	特別活動の指導法		教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年					
	教育の方法及び技術		生徒・進路指導論	2	3年					
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育相談	2	4年					
	生徒指導の理論及び方法		教育実習	1	3年	◎		◎		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		小学校教育実習（事前事後）	4	3年					
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		小学校教育実習	2	4年					
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年					
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		(b)							
②の全修得単位数（_____単位） - 27単位（最低修得単位数）										
③大学が独自に設定する科目	学校ふれあい体験	2	学校ふれあい体験	1	1年	◎		◎		
	教育実践観察		教育実践観察	1	2年		◎ (注1)			
	介護等の体験（含 事前事後指導）		介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年					
	子ども理解活動 I		子ども理解活動 I	1	3年					
	子ども理解活動 II		子ども理解活動 II	1	4年					
	教育DX・探究活動 I		教育DX・探究活動 I	1	1年					
	教育DX・探究活動 II		教育DX・探究活動 II	1	2年					
	保育体験演習		保育体験演習	1	1年					
	遊び学		遊び学	2	2年					
	幼保小連携研究		幼保小連携研究	2	4年					
	人権教育		人権教育	2	3年					
	外国人日本語教育と国際理解		外国人日本語教育と国際理解	2	3年					
	教師コミュニケーション力演習		教師コミュニケーション力演習	1	4年					
	学習環境構成と学習指導改革		学習環境構成と学習指導改革	2	4年					
	授業力アップと研究・研修力		授業力アップと研究・研修力	2	4年					
	教師力総合演習		教師力総合演習	1	4年					
	社会的養育実践論		社会的養育実践論	2	4年					
	データサイエンス		データサイエンス	1	2年					
	デジタルシグニシップ論		デジタルシグニシップ論	1	4年					
(a) の単位数										
(b) の単位数										
(3)の全修得単位数						/2				

(注1) 小学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含 事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。

幼稚園教諭一種免許状

免許法施行規則			本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入	免許要件	幼稚園教育実習履修要件			
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	最低修得単位数	授業科目名	単位数	年次			必修	選択	保育初等教育専修	左記以外
①領域及び保育内容の指導法に関する科目	健康	16	幼稚と健康	1	1年	◎		◎	2科目以上		
	人間関係		幼稚と人間関係	1	1年	◎		◎			
	環境		幼稚と環境	1	1年	◎		◎			
	言葉		幼稚と言葉	1	1年	◎		◎			
	表現		幼稚と表現	1	1年	◎		◎			
	保育内容の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)		幼稚と音楽表現	1	4年						
			幼稚と造形表現	1	4年						
			保育内容総論	1	4年	◎					
			保育内容演習(健康Ⅰ)	1	2年	◎		◎			
			保育内容演習(人間関係Ⅰ)	1	1年	◎		◎			
②教育の基礎的理 解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	10	教育基礎論	2	1年	◎		◎	◎		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教師論	2	1年	◎		◎			
	幼稚、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育の社会制度論	2	2年	◎					
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		教育社会学	2	3年						
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育行政学	2	3年						
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育心理学	2	1年	◎					
	幼児理解の理論及び方法		発達心理学	2	2年						
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		特別支援教育基礎	2	3年	◎					
	教育課程論		教育課程論	2	3年	◎					
	教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む。）										
③大学が独自に設定する科目	教育実習	4	幼稚理解	2	3年	◎			※保育初等教育専修は3年、 保育初等教育専修以外は4年		
			教育相談	2	4年	◎					
			幼稚園教育実習（事前事後）	1	3年* 4年	◎					
			幼稚園教育実習	4	3年* 4年	◎					
④実践的指導法に関する科目	教職実践演習	5	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年	◎	※保育初等教育専修は3年、 保育初等教育専修以外は4年				
	大学が独自に設定する科目	14	学校ふれあい体験	1	1年	◎		◎			
			教育実践観察	1	2年	◎		◎			
			介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年	◎ (注1)					
			子ども理解活動 I	1	3年						
			子ども理解活動 II	1	4年						
			教育DX・探究活動 I	1	1年						
			教育DX・探究活動 II	1	2年						
			保育体験演習	1	1年						
			遊び学	2	2年						
			幼保小連携研究	2	4年						
			人権教育	2	3年						
			外国人日本語教育と国際理解	2	3年						
			教師コミュニケーション力演習	1	4年						
			学習環境構成と学習指導改革	2	4年						
			授業力アップと研究・研修力	2	4年						
			教師力総合演習	1	4年						
			社会的養育実践論	2	4年						
			データサイエンス	1	2年						
			デジタルシティズンシップ論	1	4年						
			道徳教育の指導法（注2）	2	2年						
			(a) の単位数								
			(b) の単位数								
			③の全修得単位数			/14					
必要な単位数			51				(注1) 小学校・中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含 事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。				
							(注2) 幼稚園教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてある。				

中学校教諭一種免許状（国語）・高等学校教諭一種免許状（国語）

科目区分		免許法施行規則			本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入			免許要件			中学校 教育実習 履修要件 2年生 終了時まで に修得							
		①各科目に含めることが必要な事項		最低修得 単位数	授業科目名	単位数	年次	中学校		高等学校		中学校		高等学校							
		中学校	高等学校					中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択	必修	選択						
①教科及び教科の指導法に関する事項	教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）			国語学 I（音声言語を含む。）	2	1年			◎		◎		◎		各科目に含めることが必要な事項の 国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。） 国文学（国文学史を含む。） 漢文学 書道（書写を中心とする。） の4つの科目区分のうち、 3つの科目区分からそれぞれ1科目以上					
		国文学（国文学史を含む。）			国語学 II（文章表現を含む。）	2	1年			◎		◎		◎							
		漢文学			国語文法論	2	2年														
		書道（書写を中心とする。）			言語文化論	2	3年														
		教科及び教科の指導法に関する複数の事項を合わせた内容に係る科目			国文学概論 I	2	1年			◎		◎		◎							
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			国文学概論 II	2	1年														
		教科及び教科の指導法に関する複数の事項を合わせた内容に係る科目			国文学史 I	2	2年			◎		◎		◎							
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			国文学史 II	2	2年														
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			国文学講読 I	2	2年														
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			児童文学	2	2年														
②教育の基礎的理 解に関する科目等	教育の基礎的理 解に関する科目等	国語学講読 II			国語学講読 III	2	3年									必ず修得する科目 のうち、 1科目以上					
		国語学講読 IV			国語各論 I	2	1年														
		国語学講読 V			国語各論 II	2	2年														
		漢文学 I			漢文学 II	2	2年			◎		◎		◎							
		漢文学 II			漢文学 III	2	3年														
		書道 I（書写を中心とする。）			書道 II	1	2年			◎		◎		◎							
		書道 III			国語教育学	2	3年														
		国語教育史			国語教育法 I（国語）	2	1年			◎		◎		◎							
		国語教育法 II（国語）			国語教育法 III（国語）	2	2年			◎		◎		◎							
		国語教育法 IV（国語）			国語教育法 V（国語）	2	3年			◎		◎		◎							
【中学校】①の全修得単位数（_____単位） - 28単位（最低修得単位数）					(a)																
【高等学校】①の全修得単位数（_____単位） - 24単位（最低修得単位数）					(b)																
②教育の基礎的理 解に関する科目等	教育の基礎的理 解に関する科目等	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想			教育基礎論	2	1年			◎		◎		◎		必ず修得する科目 のうち、 1科目以上					
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）			教師論	2	1年			◎		◎		◎							
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）			教育の社会制度論	2	2年			◎		◎		◎							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			教育社会学	2	3年														
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			教育行政学	2	3年														
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			教育心理学	2	1年			◎		◎		◎							
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			発達心理学	2	2年														
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			特別支援教育基礎	2	3年			◎		◎		◎							
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			教育課程論	2	3年			◎		◎		◎							
		道徳の理論及び指導法			道徳教育の指導法	2	2年			◎		◎		◎							
②教育の基礎的理 解に関する科目等	教育の基礎的理 解に関する科目等	総合的な学習の時間の指導法			特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			◎		◎		◎		必ず修得する科目 のうち、 1科目以上					
		特別活動の指導法			教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む。）	2	2年			◎		◎		◎							
		教育の方法及び技術			生徒・進路指導論	2	3年			◎		◎		◎							
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法			教育相談	2	4年			◎		◎		◎							
		生徒指導の理論及び方法																			
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法																			
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法																			
		関教する実践科目に																			
		教育実習																			
		教職実践演習																			
【中学校】②の全修得単位数（_____単位） - 27単位（最低修得単位数）					(c)																
【高等学校】②の全修得単位数（_____単位） - 23単位（最低修得単位数）					(d)																

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等				チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校 教育実習 履修要件 2年生 終了時まで に修得				
科目区分		最低修得 単位数		授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校							
		中学校	高等学校				中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択						
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年			◎		◎		◎					
				教育実践観察	1	2年			◎		◎		◎					
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年			◎ ^(注2)									
				子ども理解活動 I	1	3年												
				子ども理解活動 II	1	4年												
				教育DX・探究活動 I	1	1年												
				教育DX・探究活動 II	1	2年												
				保育体験演習	1	1年												
				遊び学	2	2年												
				幼保小連携研究	2	4年												
				人権教育	2	3年												
(a) の単位数	(a) の単位数	4	12	外国人日本語教育と国際理解	2	3年												
				教師コミュニケーション力演習	1	4年												
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年												
				授業力アップと研究・研修力	2	4年												
(b) の単位数	(b) の単位数	4	12	教師力総合演習	1	4年												
				社会的養育実践論	2	4年												
				データサイエンス	1	2年												
				デジタルシティズンシップ論	1	4年												
(注3) の全修得単位数									(a)									
必要な単位数				59	59					/4	/12							

(注1) 中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。

(注2) 中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含 事前事後指導）」が義務づけられている。（特別支援教育専修を除く）。

(注3) 高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（社会）・高等学校教諭一種免許状（地理歴史）、（公民）

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得			
科目区分	①各科目に含めることが必要な事項		最低修得単位数	授業科目名	単位数	年次	中学校		高等学校		中学校		中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得			
	中学校	高等学校					中学校	高等学校	中学校	高等学校	中学校	高等学校				
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	日本史	28	日本史概論Ⅰ	2	1年			◎		◎		必修の外10単位以上			
				日本史概論Ⅱ	2	1年										
				日本史特講Ⅰ	2	3年										
		外国史		日本史特講Ⅱ	2	4年			◎		◎					
				外国史概論Ⅰ	2	1年										
				外国史概論Ⅱ	2	1年										
				外国史特講Ⅰ	2	3年										
	地理学(地誌を含む。)	人文地理学・自然地理学		外国史特講Ⅱ	2	4年			◎		◎		必修の外6単位以上			
				地理学概論	2	2年										
				人文地理学	2	3年					◎					
		地誌		自然地理学	2	4年					◎					
				地理学特講	2	3年										
				地誌学Ⅰ	2	1年			◎		◎					
				地誌学Ⅱ	2	1年					◎					
	「法律学、政治学」	「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	24	地誌学特講	2	3年							必修の外8単位以上			
				法律学概論Ⅰ(国際法を含む。)	2	2年			○							
				法律学概論Ⅱ	2	3年										
				法律学特講	2	4年			○							
				政治学概論Ⅰ(国際政治を含む。)	2	2年					○					
				政治学概論Ⅱ	2	3年										
				政治学特講	2	4年										
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	「社会学、経済学」	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」		社会学概論Ⅰ	2	2年			○				必修の外6単位以上			
				社会学概論Ⅱ	2	2年					○					
				社会学特講	2	3年			○							
				経済学概論Ⅰ(国際経済を含む。)	2	2年			○							
				経済学概論Ⅱ	2	2年					○					
				経済学特講	2	4年			○							
				哲学概論Ⅰ	2	2年			○							
②教育の基礎的理 解に関する科目等	「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学、倫理学、宗教学(心理学)」	10	哲学概論Ⅱ	2	3年					○		必修の外8単位以上			
				哲学特講	2	4年			○							
				倫理学概論Ⅰ	2	2年			○							
				倫理学概論Ⅱ	2	4年			○							
				倫理学特講	2	4年			○							
				中等教科教育法Ⅰ(社会・地理歴史)	2	1年			○							
				中等教科教育法Ⅱ(社会・地理歴史)	2	2年			○							
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	【中学校】①の全修得単位数(_____単位) - 28単位(最低修得単位数)	(a)		中等教科教育法Ⅲ(社会・公民)	2	2年			○				中等教科指導法I(社会・地理歴史) 又はIII(社会・公民)			
				中等教科教育法Ⅳ(社会・公民)	2	3年			○							
				【高等学校(地理歴史)】①の全修得単位数(_____単位) - 24単位(最低修得単位数)			(b)			【高等学校(公民)】①の全修得単位数(_____単位) - 24単位(最低修得単位数)						
				【中学校】①の全修得単位数(_____単位) - 24単位(最低修得単位数)			(c)									
教育の基礎的理 解に関する科目等に 関する科目	教育の基礎的理 解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間の指導法、特別活動の指導法、教育の方法及び技術、情報通信技術を活用した教育の理論及び方法、生徒指導の理論及び方法、進路指導及びキャリア教育の理論及び方法、教育相談(カウンセリング)に関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	10	教育基礎論	2	1年			◎		◎		◎			
				教師論	2	1年			○		◎					
				教育の社会制度論	2	2年			○		◎					
				教育社会学	2	3年										
				教育行政学	2	3年										
	道徳及び生徒指導、教育の時間の相談等に 関する科目	道徳の理論及び指導法、総合的な学習の時間の指導法、特別活動の指導法、教育の方法及び技術、情報通信技術を活用した教育の理論及び方法、生徒指導の理論及び方法、進路指導及びキャリア教育の理論及び方法、教育相談(カウンセリング)に関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育心理学	2	1年			○		◎		◎			
				発達心理学	2	2年					○					
				特別支援教育基礎	2	3年			○		◎					
				教育課程論	2	3年			○		◎					
				道德教育の指導法	2	2年			○							
教育実践に関する科目	教育実践	道徳教育実習、中学校教育実習、高等学校教育実習	10	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			○		◎		◎			
				教育の方法と技術(情報通信技術の活用含む)	2	2年			○		◎					
				生徒・進路指導論	2	3年			○		◎					
				教育相談	2	4年			○		◎					
				中学校教育実習(事前事後)	1	3年			○		◎		(注1)			
教職実践演習	教職実践演習	中学校教育実習(幼・小・中・高)	2	中学校教育実習	4	3年			○		◎					
				高等学校教育実習(事前事後)	1								(注1)			
				高等学校教育実習	2											
				教職実践演習(幼・小・中・高)	2	4年			○		◎					
【中学校】②の全修得単位数(_____単位) - 27単位(最低修得単位数)						(d)										
【高等学校】②の全修得単位数(_____単位) - 23単位(最低修得単位数)						(e)										

免許法施行規則			本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入			免許要件						中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得					
科目区分		最低修得単位数		授業科目名	単位数	年次	中学校		高等学校				中学校		高等学校					
		中学校	高等学校				中学校	地理歴史	公民	必修	選択	必修	選択	必修	選択					
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年		◎		◎		◎		◎		◎				
				教育実践観察	1	2年		◎		◎		◎		◎		◎				
				介護等の体験（含事前事後指導）	2	2年			◎ ^(注2)											
				子ども理解活動Ⅰ	1	3年														
				子ども理解活動Ⅱ	1	4年														
				教育DX・探究活動Ⅰ	1	1年														
				教育DX・探究活動Ⅱ	1	2年														
				保育体験演習	1	1年														
				遊び学	2	2年														
				幼保小連携研究	2	4年														
				人権教育	2	3年														
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年														
				教師コミュニケーション力演習	1	4年														
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年														
				授業力アップと研究・研修力	2	4年														
				教師力総合演習	1	4年														
				社会的養育実践論	2	4年														
				データサイエンス	1	2年														
				デジタルシティズンシップ論	1	4年														
				道徳教育の指導法 ^(注3)	2	2年														
(a) の全修得単位数				(a)			(b)			(c)			(d)			(e)				
(b) の単位数				(b)			(c)			(e)			(e)			(e)				
(c) の単位数				(c)			(d)			(e)			(e)			(e)				
(d) の単位数				(d)			(e)			(e)			(e)			(e)				
(e) の単位数				(e)			(e)			(e)			(e)			(e)				
(3)の全修得単位数							/4		/12		/12									
必要な単位数				59	59															

(注1) 中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。

(注2) 中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。

(注3) 高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（数学）・高等学校教諭一種免許状（数学）

科目区分		免許法施行規則			本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入			免許要件			中学校 教育実習 履修要件 2年生 終了時まで に修得		
		各科目に含めることが必要な事項		最低修得 単位数	授業科目名	単位数	年次	中学校		高等学校		必修	選択	必修		
		中学校	高等学校					中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択			
①教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学		28	代数学序論 II	2	1年								各科目に含 めることが 必要な事項 の 代数学 幾何学 解析学 「確率論、 統計学」 コンピュー タ の5つの科 目区分のう ち、3つの 科目区分か らそれぞれ 1科目以上	
					代数学 I	2	2年			◎						
					代数学 II	2	2年									
					代数学 III	2	3年									
					代数学特論	2	4年									
		幾何学			幾何学序論 II	2	1年								必ず 修得 する 科目 のうち、 3つ の科目 区分か らそれぞ れ1科 目以上	
					幾何学 I	2	2年			◎						
					幾何学 II	2	2年									
					幾何学 III	2	3年									
					幾何学特論	2	4年									
		解析学			解析学序論 II	2	1年								必ず 修得 する 科目 のうち、 3つ の科目 区分か らそれぞ れ1科 目以上	
					解析学 I	2	2年			◎						
					解析学 II	2	2年									
					解析学 III	2	3年									
					解析学特論	2	4年									
		「確率論、統計学」			位相数学 I	2	3年								必ず 修得 する 科目 のうち、 3つ の科目 区分か らそれぞ れ1科 目以上	
					位相数学 II	2	4年									
					確率・統計学 I	2	2年			◎						
					確率・統計学 II	2	3年									
					コンピュータ序論	2	2年									
		コンピュータ			コンピュータ概論	2	3年			◎					必ず 修得 する 科目 のうち、 3つ の科目 区分か らそれぞ れ1科 目以上	
					コンピュータ特論	2	4年									
					中等教科教育法 I (数学)	2	1年			◎						
					中等教科教育法 II (数学)	2	2年			◎						
					中等教科教育法 III (数学)	2	2年			◎						
		各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)			中等教科教育法 IV (数学)	2	3年			◎					必ず 修得 する 科目 のうち、 3つ の科目 区分か らそれぞ れ1科 目以上	
					【中学校】①の全修得単位数 (_____ 単位) - 28単位 (最低修得単位数)					(a)						
					【高等学校】①の全修得単位数 (_____ 单位) - 24単位 (最低修得単位数)					(b)						
					教育の基礎的 理解に関する 科目	10	教育基礎論	2	1年			◎				
					教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		教師論	2	1年			◎				
					教育に関する社会的、制度的又は 経営的事項 (学校と地域との連携 及び学校安全への対応を含む。)		教育の社会制度論	2	2年			◎				
					幼児、児童及び生徒の心身の発達 及び学習の過程		教育社会学	2	3年							
					特別の支援を必要とする幼児、児 童及び生徒に対する理解		教育行政学	2	3年							
					教育課程の意義及び編成の方法 (カ リキュラム・マネジメントを含む。)		教育心理学	2	1年			◎				
					発達心理学		発達心理学	2	2年							
					特別支援教育基礎		特別支援教育基礎	2	3年			◎				
					教育課程論		教育課程論	2	3年			◎				
		②教育の基礎的 理解に関する 科目等	10	8	道徳の理論及び指導法		道徳教育の指導法	2	2年			◎			必ず 修得 する 科目 のうち、 3つ の科目 区分か らそれぞ れ1科 目以上	
					総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			◎				
					特別活動の指導法		教育の方法と技術 (情報通信技術の活用含む。)	2	2年			◎				
					教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		生徒指導の理論及び方法	2	3年			◎				
					進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導	2	4年			◎				
					教育相談 (カウンセリングに関する基 礎的な知識を含む。) の理論及び方法		教育相談	2	4年			◎				
		5	3	2	中学校教育実習 (事前事後)	1	3年			◎				(注1)		
					中学校教育実習	4	3年			◎						
					高等学校教育実習 (事前事後)	1										
					高等学校教育実習	2										
		教職実践演習		2	2	教職実践演習 (幼・小・中・高)	2	4年			◎					
		【中学校】②の全修得単位数 (_____ 単位) - 27単位 (最低修得単位数)								(c)						
										(d)						
		【高等学校】②の全修得単位数 (_____ 単位) - 23単位 (最低修得単位数)														

免許法施行規則			本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校 教育実習 履修要件 2年生 終了時まで に修得		
科目区分		最低修得 単位数	授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校				
						中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択			
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4 12	学校ふれあい体験	1	1年			◎		◎		◎		
			教育実践観察	1	2年			◎		◎		◎		
			介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年			◎(注2)						
			子ども理解活動 I	1	3年									
			子ども理解活動 II	1	4年									
			教育DX・探究活動 I	1	1年									
			教育DX・探究活動 II	1	2年									
			保育体験演習	1	1年									
			遊び学	2	2年									
			幼保小連携研究	2	4年									
			人権教育	2	3年									
			外国人日本語教育と国際理解	2	3年									
			教師コミュニケーション力演習	1	4年									
			学習環境構成と学習指導改革	2	4年									
			授業力アップと研究・研修力	2	4年									
			教師力総合演習	1	4年									
			社会的養育実践論	2	4年									
			データサイエンス	1	2年									
			デジタルシティズンシップ論	1	4年									
			道徳教育の指導法（注3）	2	2年									
(a) の単位数						(a)								
(b) の単位数							(b)							
(c) の単位数								(c)						
(d) の単位数									(d)					
③の全修得単位数								/4	/12					
必要な単位数			59	59										

(注1) 中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。
 (注2) 中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含 事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。
 (注3) 高等学校教諭免許状についてとは、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（理科）・高等学校教諭一種免許状（理科）

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得単位数を記入		免許要件		中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得		
各科目に含めることが必要な事項		最低修得 単位数	授業科目名	単位数	年次	中学校		高等学校		中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得			
中学校	高等学校					中学校	高等学校	必修	選択				
教科に関する専門的事項	物理学			物理學 I	2	1年			◎	◎	各科目に含 めることが 必要な事項 の		
	化学			物理學 II	2	2年							
	生物学			物理學 III	2	3年							
	地学			化学 I	2	1年			◎	◎			
	物理学実験・ 化学実験・ 生物学実験・ 地学実験	「物理学実験、 化学実験、 生物学実験、 地学実験」	化学 II	2	2年								
			化学 III	2	3年								
			生物学 I	2	1年			◎					
			生物学 II	2	2年								
			生物学 III	2	4年								
			地学 I	2	1年			◎					
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)			地学 II	2	2年						必修の外 8単位以上		
			地学 III	2	3年								
			物理学実験 I	1	2年			◎					
			物理学実験 II	1	3年								
			物理学実験 III	1	4年								
			化学実験 I	1	2年			◎					
			化学実験 II	1	3年								
			化学実験 III	1	4年								
			生物学実験 I	1	2年			◎					
			生物学実験 II	1	3年								
② 教育の基礎的 理解に関する 科目			生物学実験 III	1	4年								
教育の基礎的 理解に関する 科目		地学実験 I	1	2年			◎			必修の外 8単位以上			
		地学実験 II	1	3年									
指導法 等に関する 科目		地学実験 III	1	4年									
		中等教科教育法 I (理科)	2	1年			◎						
道徳 等に関する 科目		中等教科教育法 II (理科)	2	2年			◎						
		中等教科教育法 III (理科)	2	2年			◎						
道徳 等に関する 科目		中等教科教育法 IV (理科)	2	3年			◎						
		(a)											
② 教育の基礎的 理解に関する 科目		【中学校】①の全修得単位数 (_____ 単位) - 28単位 (最低修得単位数)				(b)						必ず 修得	
		【高等学校】①の全修得単位数 (_____ 単位) - 24単位 (最低修得単位数)				(b)							
	教育の基礎的 理解に関する 科目		教育基礎論	2	1年			◎		◎			
			教師論	2	1年			◎		◎			
			教育の社会制度論	2	2年			◎		◎			
			教育社会学	2	3年								
			教育行政学	2	3年								
			教育心理学	2	1年			◎		◎			
			発達心理学	2	2年								
			特別支援教育基礎	2	3年			◎		◎			
	指導法 等に関する 科目		教育課程論	2	3年			◎		◎			
			道徳の指導法	2	2年			◎		◎			
			特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			◎		◎			
			教育の方法と技術 (情報通信技術の活用含む)	2	2年			◎		◎			
			生徒・進路指導論	2	3年			◎		◎			
			教育相談	2	4年			◎		◎			
			中学校教育実習 (事前事後)	1	3年			◎		◎	(注1)		
			中学校教育実習	4	3年			◎		◎			
② 教育の基礎的 理解に関する 科目		教育実習	高等学校教育実習 (事前事後)	1									
			高等学校教育実習	2									
		教職実践演習	教職実践演習 (幼・小・中・高)	2	4年			◎		◎			
			(c)										
② 教育の基礎的 理解に関する 科目		【中学校】②の全修得単位数 (_____ 単位) - 27単位 (最低修得単位数)				(d)							
		【高等学校】②の全修得単位数 (_____ 単位) - 23単位 (最低修得単位数)				(d)							

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等				チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得				
科目区分		最低修得 単位数		授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校							
		中学校	高等学校				中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択						
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年			◎		◎		◎					
				教育実践観察	1	2年			◎		◎		◎					
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年			◎(注2)									
				子ども理解活動 I	1	3年												
				子ども理解活動 II	1	4年												
				教育DX・探究活動 I	1	1年												
				教育DX・探究活動 II	1	2年												
				保育体験演習	1	1年												
				遊び学	2	2年												
				幼保小連携研究	2	4年												
				人権教育	2	3年												
(3)の全修得単位数																		
必要な単位数				59	59													
				(a) の単位数				(a)										
				(b) の単位数					(b)									
				(c) の単位数					(c)									
				(d) の単位数						(d)								

(注1) 中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にあてる。

(注2) 中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含 事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。

(注3) 高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてあてる。

中学校教諭一種免許状（音楽）・高等学校教諭一種免許状（音楽）

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得単位数を記入		免許要件			中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得				
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		最低修得 単位数	授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校					
	中学校	高等学校					中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択				
①教科及び教科の指導法に関する科目	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	ソルフェージュ	28	ソルフェージュ	1	1年			◎		◎		各科目に含めることが必要な事項の ソルフェージュ 声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。） 器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。） 指揮法 音楽理論・作曲法（編曲法を含む。） 音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。） 各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)			
				声楽 I（日本伝統歌唱法基礎を含む。）	1	1年			◎		◎					
				声楽 II	1	1年										
				声楽 III	1	2年										
				合唱 I	1	2年			◎		◎					
				合唱 II	1	3年										
				日本伝統歌唱法長唄演習	1	4年										
				鍵盤楽器演奏 I（伴奏法を含む。）	1	1年			◎		◎					
				鍵盤楽器演奏 II	1	1年										
				器楽演奏 I	1	2年			◎		◎					
				器楽演奏 II	1	3年										
				器楽演奏 III	1	4年										
				和楽器奏法	1	3年			◎		◎					
				管弦打楽器概論	2	2年										
				合奏 I	1	3年			◎		◎					
				合奏 II	1	4年										
				指揮法 I	1	2年			◎		◎					
				指揮法 II	1	3年										
				音楽理論 I	2	1年			◎		◎					
				音楽理論 II	2	1年										
				作曲法（編曲法を含む。）	2	2年			◎		◎					
				音楽文化史 I（日本の伝統音楽及び民族音楽を含む。）	2	3年			◎		◎					
				音楽文化史 II	2	4年										
				中等教科教育法 I（音楽）	2	1年			◎		◎					
				中等教科教育法 II（音楽）	2	2年			◎		◎					
				中等教科教育法 III（音楽）	2	2年			◎		◎					
				中等教科教育法 IV（音楽）	2	3年			◎		◎					
【中学校】①の全修得単位数（_____ 単位） - 28単位（最低修得単位数）							(a)									
【高等学校】①の全修得単位数（_____ 単位） - 24単位（最低修得単位数）							(b)									
②教育の基礎的理 解に関する科目	教育の基礎的理 解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。) 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	10	教育基礎論	2	1年			◎		◎		◎	必ず修得する事項の 教育基礎論 教師論 教育の社会制度論 教育社会学 教育行政学 教育心理学 発達心理学 特別支援教育基礎 教育課程論		
				教師論	2	1年			◎		◎					
				教育の社会制度論	2	2年			◎		◎					
				教育社会学	2	3年										
				教育行政学	2	3年										
				教育心理学	2	1年			◎		◎					
				発達心理学	2	2年										
				特別支援教育基礎	2	3年			◎		◎					
				教育課程論	2	3年			◎		◎					
				道德の理論及び指導法	10	道德教育の指導法	2	2年			◎		◎	必ず修得する事項の 道德の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動・総合的な学習の時間の指導法 教育の方法と技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		
				総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	2年			◎		◎			
				教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）		教育の方法と技術（情報通信技術の活用含む）	2	2年			◎		◎			
				生徒・進路指導論		生徒・進路指導論	2	3年			◎		◎			
				教育相談		教育相談	2	4年			◎		◎			
				中学校教育実習（事前事後）	5	中学校教育実習（事前事後）	1	3年			◎		(注1)			
				中学校教育実習		中学校教育実習	4	3年			◎					
				高等学校教育実習（事前事後）		高等学校教育実習（事前事後）	1									
				高等学校教育実習		高等学校教育実習	2									
				教職実践演習	2	2	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	4年		◎		◎			
【中学校】②の全修得単位数（_____ 単位） - 27単位（最低修得単位数）							(c)									
【高等学校】②の全修得単位数（_____ 単位） - 23単位（最低修得単位数）							(d)									

免許法施行規則			本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件			中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得			
科目区分		最低修得 単位数		授業科目名	単位数	年次	中学校		高等学校					
		中学校	高等学校				必修	選択	必修	選択				
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年		◎	◎	◎				
				教育実践観察	1	2年		◎	◎	◎				
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年		◎(注2)						
				子ども理解活動 I	1	3年								
				子ども理解活動 II	1	4年								
				教育DX・探究活動 I	1	1年								
				教育DX・探究活動 II	1	2年								
				保育体験演習	1	1年								
				遊び学	2	2年								
				幼保小連携研究	2	4年								
				人権教育	2	3年								
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年								
				教師コミュニケーション力演習	1	4年								
				学習環境構成と学習指導改革	2	4年								
				授業力アップと研究・研修力	2	4年								
				教師力総合演習	1	4年								
				社会的養育実践論	2	4年								
				データサイエンス	1	2年								
				デジタルシティズンシップ論	1	4年								
				道徳教育の指導法（注3）	2	2年								
(a) の単位数							(a)							
(b) の単位数								(b)						
(c) の単位数									(c)					
(d) の単位数										(d)				
(③)の全修得単位数							/4			/12				
必要な単位数			59	59										

(注1) 中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にである。

(注2) 中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含 事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。

(注3) 高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてある。

中学校教諭一種免許状（保健体育）・高等学校教諭一種免許状（保健体育）

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等				チェック欄 修得済単位数 を記入		免許要件				中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得					
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		最低修得 単位数	授業科目名	単位数	年次			中学校		高等学校								
	中学校	高等学校					中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択							
教科に関する専門的事項 ①教科及び教科の指導法に関する科目	体育実技			中等体育実技（体つくり運動）	1	1年			◎						各科目に含めることが必要な事項の 体育実技「体育原理、 体育心理学、 体育經營管理学、 体育社会学、 体育史」・運動学（運動方法学を含む。） 生理学（運動生理学を含む。） 衛生学・公衆衛生学 学校保健（小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む。）				
	「体育原理、体育心理学、体育經營 管理学、 体育社会学、体育史」・ 運動学（運動方法学を含む。）			中等体育実技（陸上競技）	1	2年			◎										
	生理学（運動生理学を含む。）			中等体育実技（ゴール型）	1	3年			○										
	衛生学・公衆衛生学			中等体育実技（ベースボール型）	1	2年			○										
	学校保健（小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む。）			中等体育実技（ネット型）	1	2年			○										
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)			中等体育実技（器械運動）	1	3年			◎										
				中等体育実技（スキー）	1	1年													
				中等体育実技（野外活動）	1	2年													
				中等体育実技（剣道）	1	2年			○										
				中等体育実技（柔道）	1	3年			○										
教育の基礎的理解に関する科目 ②教育の基礎的理解に関する科目	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)			中等体育実技（ダンス）	1	2年			◎						の 5 つの科 目区分のう ち、3 つの 科目区分か らそれぞれ 1 科目以上				
	教育基礎論			中等体育実技（水泳）	1	1年			○										
	教師論			体育原理	2	1年			◎										
	教育の社会制度論			体育心理学	2	1年			○										
	教育社会学			体育經營管理学	2	4年			○										
	教育行政学			体育社会学	2	4年			○										
	発達心理学			運動學 I (運動方法学を含む。)	2	2年			◎										
	特別支援教育基礎			運動學 II	2	3年													
	教育課程論			生理學 I (運動生理学を含む。)	2	2年			◎										
	道徳の理論及び指導法			生理學 II	2	3年			○										
道徳 総合的な学習の時間 等に関する指導 総合的な学習の時間 等に関する指導 教育相談等に関する 指導 教育実践する科目	道徳の理論及び指導法			中等教科教育法 I (保健体育)	2	1年			◎						いずれか 1科目				
	総合的な学習の時間の指導法			中等教科教育法 II (保健体育)	2	2年			◎										
	特別活動の指導法			中等教科教育法 III (保健体育)	2	2年			◎										
	教育の方法及び技術			中等教科教育法 IV (保健体育)	2	3年			◎										
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法																		
	生徒指導の理論及び方法																		
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法																		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法																		
	中学校教育実習（事前事後）																		
	中学校教育実習																		
②教育の基礎的理解に関する科目	高学校教育実習（事前事後）														(注1)				
	高学校教育実習																		
	教職実践演習																		
	教職実践演習（幼・小・中・高）																		
	教職実践演習																		
【中学校】①の全修得単位数 (_____ 単位) - 28単位 (最低修得単位数)																			
【高等学校】①の全修得単位数 (_____ 单位) - 24単位 (最低修得単位数)																			
【中学校】②の全修得単位数 (_____ 単位) - 27単位 (最低修得単位数)																			
【高等学校】②の全修得単位数 (_____ 単位) - 23単位 (最低修得単位数)																			

免許法施行規則			本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数 を記入	免許要件			中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得		
科目区分		最低修得 単位数	授業科目名	単位数	年次		中学校		高等学校			
							中学校	高等学校	必修			
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年		◎	◎	◎		
				教育実践観察	1	2年		◎	◎	◎		
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年		◎(注2)				
				子ども理解活動 I	1	3年						
				子ども理解活動 II	1	4年						
				教育DX・探究活動 I	1	1年						
				教育DX・探究活動 II	1	2年						
				保育体験演習	1	1年						
				遊び学	2	2年						
				幼保小連携研究	2	4年						
				人権教育	2	3年						
				外国人日本語教育と国際理解	2	3年						
(3)の全修得単位数							/4	/12				
必要な単位数				59	59							

(注1) 中学校と高等学校両方の免許を取得する場合、「中学校教育実習（事前事後）」の単位を「高等学校教育実習（事前事後）」に、「中学校教育実習」の単位を「高等学校教育実習」にである。
 (注2) 中学校教諭免許状を取得する場合、「介護等の体験（含 事前事後指導）」が義務づけられている（特別支援教育専修を除く）。
 (注3) 高等学校教諭免許状については、「道徳教育の指導法」を大学独自に設定する科目としてある。

中学校教諭一種免許状（英語）・高等学校教諭一種免許状（英語）

免許法施行規則				本学開講授業科目・単位数等				チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件				中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得				
科目区分		各科目に含めることが必要な事項		最低修得 単位数	授業科目名	単位数	年次	中学校		高等学校		中学校		高等学校				
		中学校	高等学校					中学校	高等学校	必修	選択	必修	選択	必修	選択			
①教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	英語学		28	英語学概論 I	2	1年			◎		◎				各科目に含 めることが 必要な事項 の 英語学 英語文学 英語コミュ ニケーション 異文化理解 の 4 つの科 目区分のう ち、3 つの 科目区分か らそれぞれ 1 科目以上		
					英語学概論 II	2	1年											
					英語教育学概論	2	1年											
					第二言語習得論	2	2年											
		英語文学			英文法概説 I	2	2年											
					英文法概説 II	2	2年											
					英語学演習 I	2	4年											
					英語学演習 II	2	4年											
		英語コミュニケーション			英語文学概論 I	2	1年			◎		◎				必修の外 10 単位以上		
					英語文学概論 II	2	2年											
					英語文学概論 III	2	3年											
					英語文学概論 IV	2	3年											
		異文化理解			英語コミュニケーション論	2	1年			◎		◎				必修の外 10 単位以上		
					Communicative English I	1	1年			◎		◎						
					Communicative English II	1	1年											
					Intensive Listening I	1	2年											
		各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)			Intensive Listening II	1	2年									いずれか 1科目		
					Interactive Reading I	1	3年			◎		◎						
					Interactive Reading II	1	3年											
					Academic Writing	1	4年											
		各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)			英語圏の文化と社会 I	2	2年			◎		◎						
					英語圏の文化と社会 II	2	2年											
					英語圏の文化と社会 III	2	3年											
					中等教科教育法 I (英語)	2	1年			◎		◎						
		各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)			中等教科教育法 II (英語)	2	2年			◎		◎						
					中等教科教育法 III (英語)	2	2年			◎		◎						
					中等教科教育法 IV (英語)	2	3年			◎								
					(a)													
		【中学校】①の全修得単位数 (_____ 単位) - 28単位 (最低修得単位数)			(b)													
②教育の基礎的理 解に関する科目等	教育の基礎的理 解に関する科目等	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	教育基礎論	2	1年			◎		◎				◎		
					教師論	2	1年			◎		◎						
					教育の社会制度論	2	2年			◎		◎						
					教育社会学	2	3年											
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）			教育行政学	2	3年											
					教育心理学	2	1年			◎		◎						
					発達心理学	2	2年											
					特別支援教育基礎	2	3年			◎		◎						
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			教育課程論	2	3年			◎		◎						
					道徳の理論及び指導法				2				◎					
					総合的な学習の時間の指導法				2				◎					
					特別活動・総合的な学習の時間の指導法				2				◎					
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及 び生徒指導、教育相談等に関する科目等			教育の方法及び技術				2				◎					
					情報通信技術を活用した教育の理論及び方法				2				◎					
					生徒指導の理論及び方法				2				◎					
					進路指導及びキャリア教育の理論及び方法				2				◎					
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			教育相談				2				◎					
					中学校教育実習 (事前事後)				1				◎					
					中学校教育実習				4				◎					
					高等学校教育実習 (事前事後)				1									
		教職実践演習			高等学校教育実習				2									
					教職実践演習 (幼・小・中・高)				2				◎					
【中学校】②の全修得単位数 (_____ 単位) - 27単位 (最低修得単位数)				(c)														
【高等学校】②の全修得単位数 (_____ 単位) - 23単位 (最低修得単位数)												(d)						

免許法施行規則			本学開講授業科目・単位数等			チェック欄 修得済単位数を記入		免許要件			中学校 教育実習 履修要件 2年生終了時 までに修得			
科目区分		最低修得 単位数		授業科目名	単位数	年次	中学校		高等学校					
		中学校	高等学校				必修	選択	必修	選択				
③大学が独自に設定する科目	大学が独自に設定する科目	4	12	学校ふれあい体験	1	1年			◎		◎			
				教育実践観察	1	2年			◎		◎			
				介護等の体験（含 事前事後指導）	2	2年			◎ ^(注2)					
				子ども理解活動 I	1	3年								
				子ども理解活動 II	1	4年								
				教育DX・探究活動 I	1	1年								
				教育DX・探究活動 II	1	2年								
				保育体験演習	1	1年								
				遊び学	2	2年								
				幼保小連携研究	2	4年								
				人権教育	2	3年								
(3)の全修得単位数				(a) の単位数			(a)							
				(b) の単位数				(b)						
				(c) の単位数					(c)					
				(d) の単位数						(d)				

特別支援学校教諭一種免許状

特別支援学校教諭一種免許状「特別支援教育に関する科目」

免許法施行			本学開講授業科目							修得済科目に単位数を記入	
各科目に含めることが必要な事項	一種	二種	授業科目	単位数	必修	選択	中心となる領域	含む領域	備考		
特別支援教育の基礎理論に関する科目	2	2	特別支援教育総論	2	2						
特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害者の心理	2	2		知的障害者				
			知的障害者の生理・病理	2	2		知的障害者				
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2	2		肢体不自由者				
			病弱者の心理・生理・病理	2	2		病弱者				
			知的障害者の教育Ⅰ	2	2		知的障害者				
			知的障害者の教育Ⅱ	2	2		知的障害者				
			肢体不自由者の教育	2	2		肢体不自由者				
			病弱者の教育	2	2		病弱者				
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		肢体・病弱演習	1	1		肢体不自由者	病弱者			
			特別支援教育の理論と実践	1	1		知的障害者	肢体不自由者 病弱者			
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	5	発達障害心理臨床	2	2	重複・LD等領域		重複・LD・ADHD			
			発達アセスメント	2	2	重複・LD等領域		LD・ADHD			
			重複・発達障害者の心理と教育	2	2	重複・LD等領域		重複・情緒・LD・ADHD・自閉			
			視覚障害者の心理と教育	1	1	視覚障害者					
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		言語・聴覚障害者の心理と教育	2	2	聴覚障害者	重複・LD等領域	言語			
			特別支援学校教育実習（事前事後）	1	1						
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習			特別支援学校教育実習	2	2						
最低修得単位数		26	16	計			28				

※特別支援教諭一種免許状のみを取得することはできないので注意すること。